



第一節	西海鎮守府設立の決定と候補地調査の開始	36
第二節	西海鎮守府（造船所）構想の具体化	39
第三節	呉港の实地調査とその実相	45
第四節	第二海軍区鎮守府の呉港への決定	56
おわりに		61
第二章	呉鎮守府建設工事の実態と開庁	69
はじめに		69
第一節	呉鎮守府設立計画	70
第二節	呉鎮守府建設工事の準備	76
一	用地の買収と測量	77
二	鎮守府建築委員の任命とその陣容	81
三	仮事務所の開所と諸準備	85
第三節	呉鎮守府建設工事の推進と諸問題	91
一	呉鎮守府建設工事の推進と進捗状況	91
二	労働問題と対策	96
三	日本土木会社の設立	99

第四節 呉鎮守府建設工事の変更と呉鎮守府の開庁	101
一 呉鎮守府建設工事の変更	101
二 呉鎮守府建設工事の総括	105
三 呉鎮守府の開庁	119
おわりに	122
第三章 呉鎮守府造船部の設立と活動	131
はじめに	131
第一節 呉鎮守府造船部八カ年計画作成の経緯と内容	133
第二節 呉鎮守府造船部の組織と労働問題	146
一 組織の整備	147
二 労働力の構成と労働環境	153
第三節 呉鎮守府造船部建設工事の概要	157
第四節 船渠と船台の建設とその実態	166
一 第一船渠工事の実態	166
二 船台工事の状況	174
第五節 艦船の建造と修理	179

おわりにに	184
第四章 呉海軍造船廠の設立と発展	193
はじめに	193
第一節 呉海軍造船廠の組織と労働問題	194
一 呉海軍造船廠の設立と役割	194
二 労働者を取り巻く環境	199
三 明治三五年の大争議の原因とその背景	207
第二節 施設・設備の整備	215
第三節 第三船台大改築(建設)の決定とその意義	226
第四節 艦艇の建造と改修	232
一 艦艇の建造	232
二 艦艇の改修と沈没船の引揚げ	243
おわりに	246
第五章 呉鎮守府造兵部門の形成過程と活動	258

はじめに	258
第一節 呉鎮守府兵器部の設立と展開	260
一 呉鎮守府兵器部の設立と改組	261
二 施設工事の状況	263
第二節 新兵器製造所設立構想の進展と呉兵器製造所設立計画の作成	265
一 新兵器製造所設立構想の進展	265
二 新兵器製造所設立構想の具体化と海外の兵器製造会社の協力	269
三 呉兵器製造所設立計画の作成と決定	274
第三節 呉兵器製造所設立計画の変更と存続問題	275
一 計画の変更	278
二 呉兵器製造所の存続問題の発生と対応	296
第四節 呉兵器製造所の建設	305
一 用地買収と整備	306
二 一〇〇トンクレーンの設置と工場建設の開始	309
三 日清戦争後の工事	311
第五節 日清戦争と仮兵器工場の建設	313
一 仮兵器工場設置の決定	313
二 海外からの機械・材料の購入と職工の海外派遣	317

三	仮兵器工場の建設	323
第六節	仮呉兵器製造所の設立と生産の開始	325
一	組織と施設・設備の整備	325
二	兵器の生産	328
	おわりに	332
第六章	呉海軍造兵廠の設立と拡張の実態とその意義	345
	はじめに	345
第一節	呉海軍造兵廠拡張計画決定の経緯と方策	346
第二節	呉海軍造兵廠の組織と労働環境	358
一	呉海軍造兵廠の設立とその後の変遷	359
二	労働環境をめぐる諸問題	363
第三節	工場などの施設の整備	373
一	呉兵器製造所建築費などによる工事	373
二	海軍拡張費などによる工事	375
三	第一期・第二期呉造兵廠拡張費などによる工事	378
四	その他の工事と呉海軍造兵廠の施設の概要	381

第四節 兵器の生産と製鋼の状況	388
おわりに	399

## 第二編 呉海軍工廠形成の背景

409

第七章 海軍の軍備拡張計画と兵器保有の方法	411
-----------------------	-----

はじめに	411
------	-----

第一節 明治初期の軍備拡張計画	413
-----------------	-----

第二節 甲鉄艦の保有をめぐる諸問題	419
-------------------	-----

第三節 内閣制度の発足と軍備計画の推移	426
---------------------	-----

一 内閣制度発足にともなう新体制と軍備拡張計画の再構築	426
-----------------------------	-----

二 戦艦の保有を目指す海軍の方策と実現の影響	439
------------------------	-----

第四節 日清戦争後の軍備拡張計画	446
------------------	-----

おわりに	455
------	-----

第八章 兵器の保有と技術移転	463
----------------	-----

はじめに	463
第一節 艦艇の保有とその実態	464
第二節 艦艇の発注と建造にともなう技術移転	473
第三節 兵器の保有にともなう技術移転	482
第四節 技術者の養成と教育	487
第五節 海軍兵器製造企業の動向	493
第六節 民間企業への発注と育成	503
おわりに	510
第九章 小野浜造船所の艦艇を中心とする造船業の発展と 呉海軍工廠の形成に果たした役割	516
はじめに	516
第一節 神戸鉄工所の設立と鉄製汽船の建造	518
第二節 軍艦の建造をめぐる神戸鉄工所と海軍との関係	526
一 神戸鉄工所の軍艦建造と倒産	526
二 海軍による神戸鉄工所の買収	533
第三節 小野浜造船所の経営状況	536



第四節 軍艦等の建造と修理	552
第五節 水雷艇の建造と技術移転	558
おわりに	572
第一〇章 日清戦争期の呉鎮守府の活動と兵器生産部門の役割	584
はじめに	584
第一節 日清戦争と呉鎮守府の作戦活動	585
一 日清戦争と広島	585
二 艦艇および船舶の出港準備	587
三 海兵団の活動	589
四 知港事庁の活動	590
第二節 兵器生産部門の活動	591
一 呉鎮守府造船部の活動	592
(一) 艦船艇の出撃準備工事	592
(二) 海戦にともなう修理工事	593
(三) 日清戦争後の修理	597
(四) その他の活動と民間造船所の活用	598
(五) 日清戦争期の造船部の労働環境	599

(六) 呉鎮守府造船支部の活動……………601

二 武庫、水雷庫、兵器工場、測器庫の活動……………603

第三節 日清戦争期の呉鎮守府病院の活動……………605

第四節 呉・広島湾の防禦計画と日清戦争期の防禦態勢の整備……………613

一 防禦計画の推移……………613

二 日清戦争期とその後の防禦態勢の整備……………617

おわりに……………620

第二章 海軍の製鋼事業の国産化と呉海軍工廠製鋼部の形成……………626

はじめに……………626

第一節 海軍における製鋼事業の開始と原料鉄の供給……………628

一 海軍造兵廠における製鋼事業の開始と原料鉄の供給……………628

二 横須賀造船所における兵器用特殊鋼の製造と原料鉄の供給……………632

三 呉鎮守府造船部における艦艇用铸鋼(鋼铸件)の製造……………634

第二節 呉海軍造兵廠などにおける製鋼事業と原料鉄の供給……………635

一 呉海軍造兵廠における製鋼事業……………636

二 呉海軍造兵廠などへの原料鉄の供給……………638

第三節 官営製鉄所設立計画と海軍省の製鋼事業に対する方針	644
一 海軍省所管製鋼所設立計画と海軍の意向	644
二 呉兵器製造所設立計画と海軍省所管製鋼所設立計画との関係	649
第四節 官営製鉄所の設立と呉造兵廠拡張計画との関係	655
一 官営製鉄所設立計画の作成	655
二 兵器の国産化と兵器用鋼材の供給	657
第五節 呉造兵廠拡張費案の帝国議会における審議と海軍省の対応	663
一 第一五回帝国議会における審議	663
二 第一六回帝国議会対策	669
三 第一六回帝国議会における審議と呉造兵廠拡張費案の決定	676
おわりに	679
第二二章 海軍の呉港への進出と軍港都市の形成	690
はじめに	690
第一節 市街地の築調と人口の推移	691
一 海軍の進出と市街地の築調	691
二 戸数と人口の推移	697

第二節	海軍の進出と政治問題	701
第三節	軍港都市呉の産業と経済	714
第四節	都市基盤の整備	722
第五節	軍港都市呉の住民の構成と諸相	732
おわりに		739
終章 呉海軍工廠の形成と兵器国産化の実態		
はじめに		749
第一節	「武器移転的視角」と兵器の国産化への道	750
第二節	呉海軍工廠形成の目的	756
第三節	呉海軍工廠の形成にともなう計画と変更	758
第四節	計画の作成と実施に際しての海軍の方策	763
おわりに		767
呉海軍工廠形成史年表		
あとがき		788
索引		804